

平成30年度東部地区アルコール関連問題関係者ネットワーク研究会開催要領

1 目 的

アルコール・薬物等のアディクション関連問題は、保健・医療・福祉の各機関はもとより職場・地域・家庭の中でさまざまな課題をもっている。

各関係機関はそれぞれに対応しているところであるが、アディクション関連問題の発生、進行及び再発の防止を図り、各段階に応じた取組を推進するため、定期的に研究会を開催し、相互理解を深め、ネットワークを構築することを目的とする。

2 対 象

東部地区の医療・保健・福祉、職域、教育、司法、警察、救急、消防、民間支援団体等アディクション関連問題の関係機関

3 日 時／内 容

裏面年間計画のとおり

【日時】年4回 原則の第3金曜日 午後2時から午後4時まで

【場所】福祉相談センター会議室（鳥取市江津318-1）

【内容】関係機関の取組報告 事例検討 意見交換

※平成30年度は案のとおり計画していますが、参加者からの意見等により内容を変更し開催する場合があります

4 主 催

鳥取県立精神保健福祉センター

5 そ の 他

各開催時には当センターより関係機関に通知する。

平成30年度東部地区アルコール関連問題関係者ネットワーク研究会
開催内容

年月日	内 容
<p>(第1回) H30年5月18日</p>	<p>発生予防～普及啓発・予防教育について～ 報 告：「依存症の理解と鳥取県における取組」 報告者：鳥取県アルコール健康障害・薬物依存症支援拠点機関 渡辺病院 相談支援コーディネーター 報 告：「岩美町の取組～AUDTの調査結果と地域保健計画」 報告者</p>
<p>(第2回) H30年8月17日</p>	<p>進行予防～アルコール健康障害への早期介入～ 報 告：「アルコール健康障害の現状と課題」 報告者：内科・消化器内科（未定） 報 告「職場のメンタルヘルスとアルコールの飲み方教育」 報告者：ヘルスプロモーションサポートオフィス 開業保健師 渡部一恵 氏</p>
<p>(第3回) H30年11月16日</p>	<p>発生予防～普及啓発・予防教育について～ 講 義：「未成年～成人の飲酒実態と課題」 講 師：鳥取大学医学部医学科環境予防医学分野 教授 尾崎米厚 氏 報 告：「予防教育の取組」</p>
<p>(第4回) H31年2月16日</p>	<p>再発予防～社会復帰支援・自助グループとの連携について～ 報 告「法律相談での現状」 報告者 法テラス法律事務所 報 告「ギャンブル相談の現状と取り組み」 報告者 センター</p>

※平成30年度は案のとおり計画していますが、内容変更し開催する場合があります

相談支援～地域での家族・本人への関わりについて～